

Modelio 2025の新機能

Modelio2025（2025/2 発売）の機能拡張・改善内容について解説します。

初期設定

面積・寸法値丸めの対応	1
立面画像のフォント設定の対応	1
柱・壁厚への注意意識に関する図・資料	1

処理メニュー

新規作成のUI改善	2
FCX関連コマンド名の追加・変更	3
FCX関連（取り込み）の強化	4
FCX関連（書き出し）の強化	7

メッセージバー

面積・壁直下率判定の表示切り替え	8
------------------	---

プランデータ

室内窓の追加	9
内部壁類の入力時強化	9
階段プロパティへの手摺追加	10
手摺プロパティへの手摺子追加	10
壁付手摺プロパティへのサイズ追加	10
立面画像の文字・寸法表現の改善	11
動画出力形式aviファイルの削除	11

その他

ダイアログのリサイズ対応	11
ダイアログ内のセル150%表示の対応	12
Bプラン→プロフェッショナル対応	12

補足

ヘルプの更新方法	12
----------	----

※解説内容については開発時期の内容であるため、現在と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

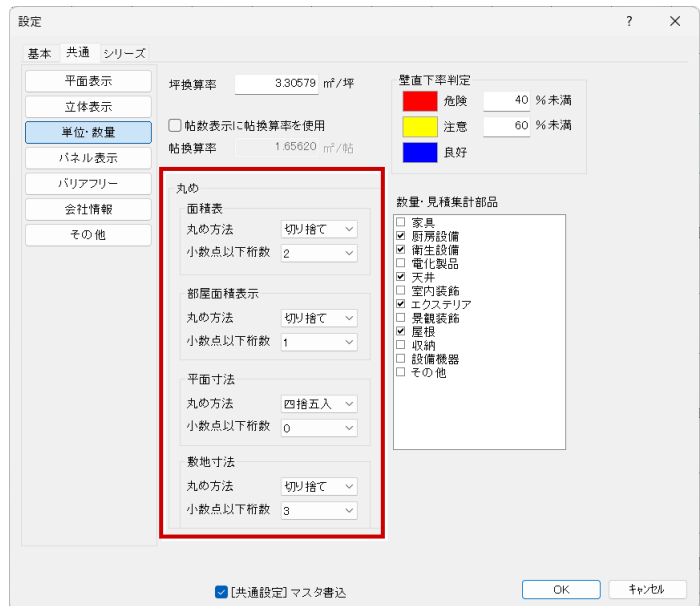
面積・寸法値丸めの対応

【初期設定>共通>単位・数量】

「面積丸め(面積表)」表示を「面積表」に変更し、丸め対象に「部屋面積表示」「平面寸法」「敷地寸法」を追加しました。

また、小数点以下の有効桁数を切り替えられるように対応しました。

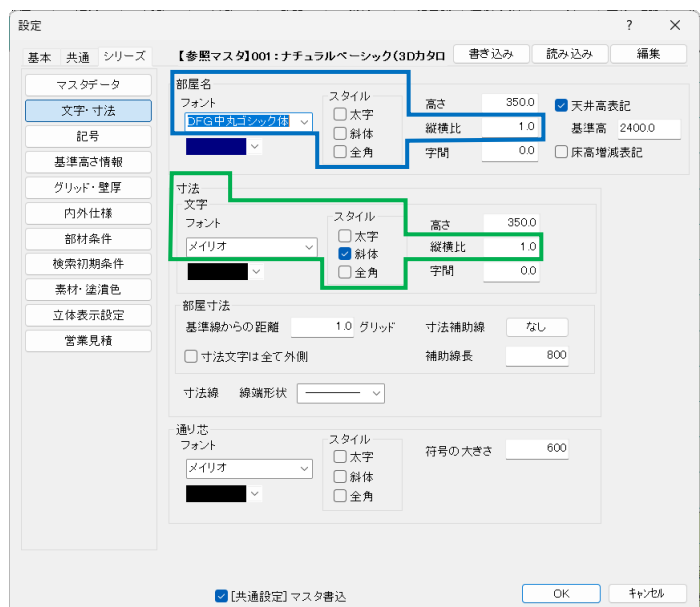
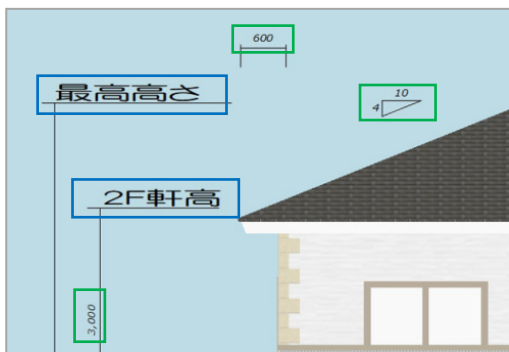
※詳細はヘルプ参照



立面画像のフォント設定の対応

【初期設定>シリーズ>文字・寸法】

「画像・確認」の「画像管理」で作成できる立面画像の文字・寸法値について、フォントやスタイルが変更できるように対応しました。



柱・壁厚への注意意識に関する図・資料

【初期設定>シリーズ>グリッド・壁厚】

初期設定時に、柱・壁厚について意識させるために、「壁厚・柱サイズは、データ入力後は変更できません。」という注意書きを追加し、「ZERO・Modelio連携についての資料」へのサイトリンクを設けました。

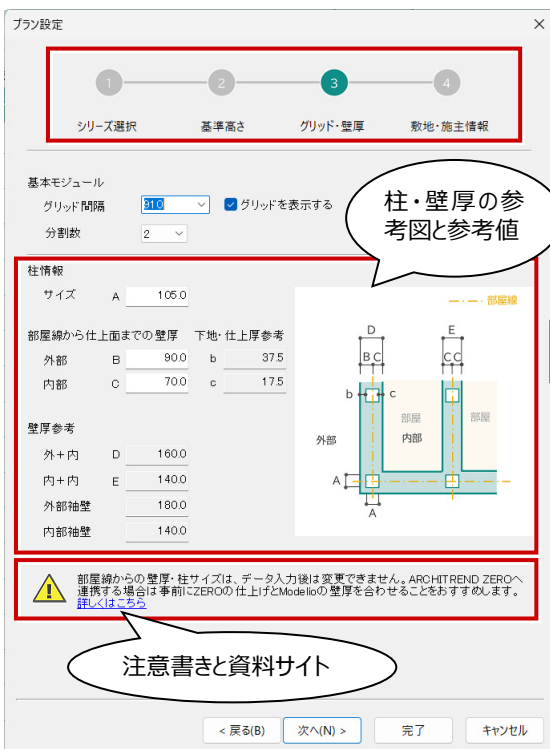
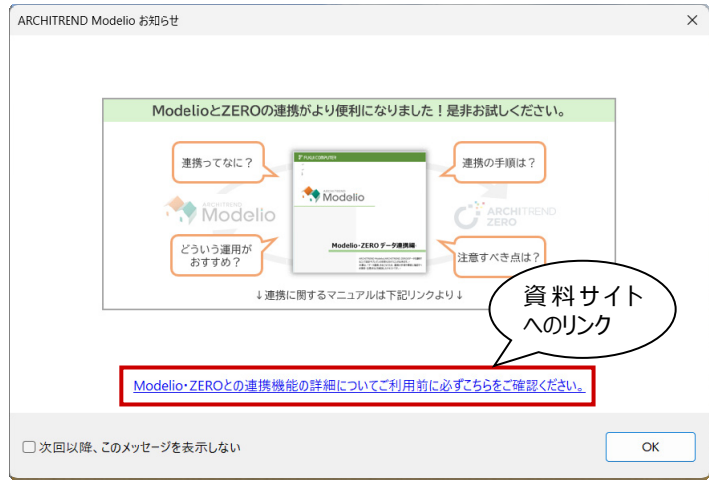
※詳細はヘルプ、サポートサイト参照



新規作成の UI 改善

【処理メニュー→新規作成】

新規作成時の全体作業と現作業が把握しやすい様、上部にステップバーを設けました。
また、柱・壁厚について意識させるために、「壁厚・柱サイズは、データ入力後は変更できません。」という注意書きを追加し、「ZERO・Modelio 連携についての資料」へのサイトリンクを設けました。
※詳細はヘルプ、サポートサイト参照



FCX 関連コマンド名の追加・変更

【処理メニュー→AT ZERO 連携ファイル (fcx)】

Fcx（弊社専用の中間ファイル規格）が ARCHITREND ZERO に関連していることが分かり易いように、コマンド名に「AT ZERO」等を追記・変更、出力機能を ATDrive タブの「エクスポート」に追加しました。

【2023】

処理メニュー	プラン選択 (Modelio タブ)	プラン選択 (ATDrive タブ)

【2025】

処理メニュー	プラン選択 (Modelio タブ)	プラン選択 (ATDrive タブ)

FCX 連携（取り込み）の強化

【処理メニュー→AT ZERO 連携ファイル（fcx）＞取り込み】

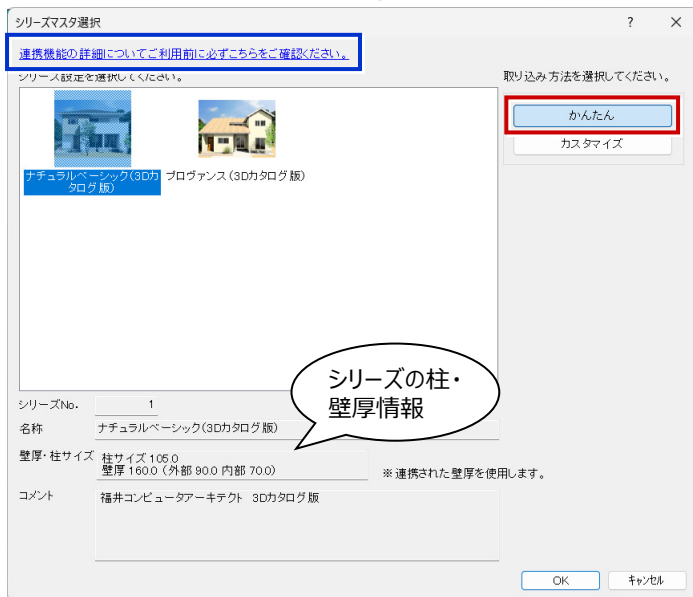
【開くダイアログ＞インポート＞AT ZERO 連携ファイル取り込み（fcx）】

【開くダイアログ＞インポート＞AT ZERO ダイレクト取り込み】

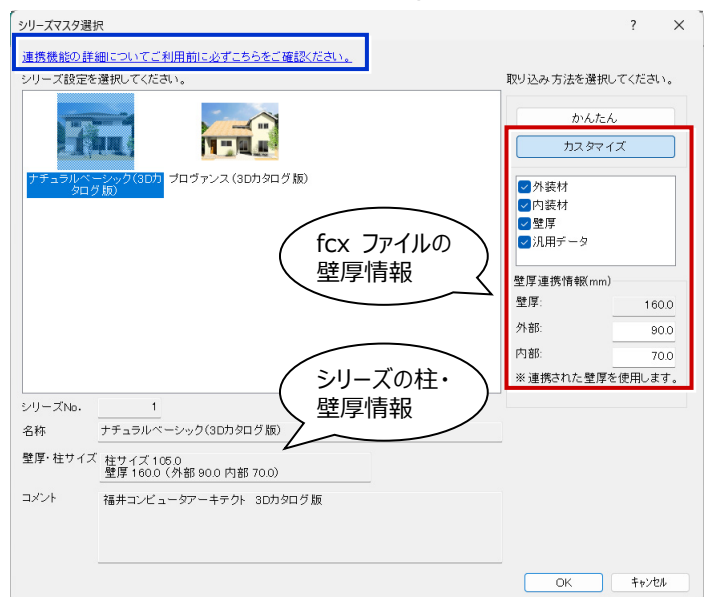
ARCHITREND ZERO から出力する fcx ファイルに壁厚（仕上厚）を出力するように対応し、また、ARCHITREND Modelio で fcx ファイルを取り込む際、壁厚（仕上厚）の情報より指定されたシリーズ設定の壁厚（仕上厚）のサイズを置き換えて取り込むように改善しました。

なお、壁厚（仕上厚）の情報を考慮するには、fcx ファイルを出力する ARCHITREND ZERO の Ver11（2025/2 版）以降であることが必要です。自動で取り込む「かんたん」、取り込むデータを選択できる「カスタマイズ」があります。

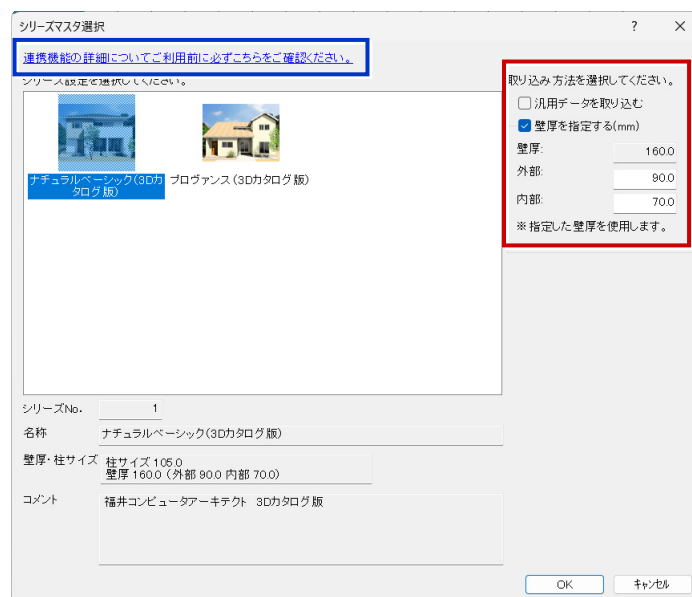
【かんたん】（自動取り込み）



【カスタマイズ】（手動取り込み）






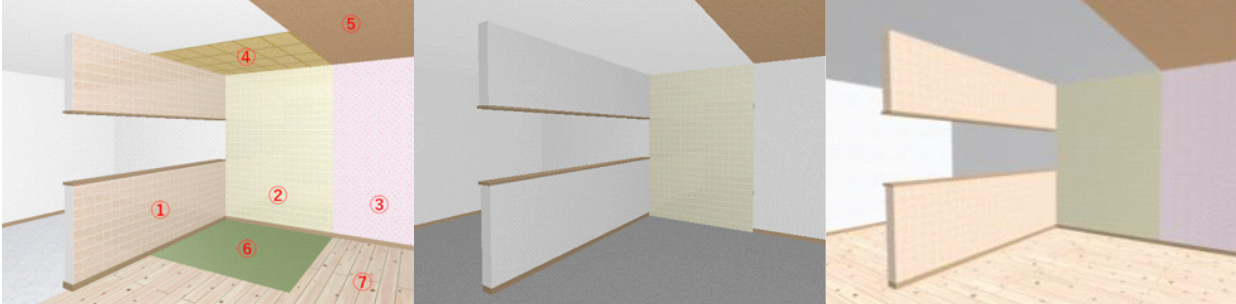
※Build31004（2025/1）以前の場合、手動（カスタマイズ）で設定する流れのみになります。



※ZERO・Modelio の連携については、サポートサイトの連携資料（青文字リンクより）、ヘルプを参照してください。

※「AT ZERO ダイレクト取り込み」の場合、内部でいったん fcx ファイルに変換して取り込んでいるため、機能的には同様な拡張となります。

対象部材		改善内容												
壁	外壁・内壁 (次ページ参照)	ARCHITREND ZERO Ver11 (2025/2 版) から出力された fcx データに柱・壁厚等の情報を出力するように対応し、ARCHITREND Modelio2025 (2025/2 版) で指定されたシリーズ設定の柱・壁厚のサイズを置き換えて取り込むよう対応しました。												
壁の未入力部分		部屋の境界上に壁がない場合に、その部分に開口を自動作成するよう対応しました。												
床		部屋床の素材の貼り付け方向が、ZERO と同じ方向になるように改善 (素材貼付基準辺指定で対応可能な範囲) しました。また、ポーチ、アプローチ、ウッドデッキ、水平面、カウンター、濡縁の素材貼り付け方向も同様に対応しました。												
額縁		額縁の色を取り込み/書き出しするよう対応しました。												
廻り縁		ARCHITREND ZERO Ver11 (2025/2 版) で「天井底目地」「壁底目地」の時は、廻り縁が OFF になるように対応しました。 <table border="1" data-bbox="555 607 1477 976"> <thead> <tr> <th>ZERO : 天井仕上マスタ</th> <th colspan="2">Modelio : 部屋 > 天井</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>廻縁 ON <input checked="" type="checkbox"/> 廻縁 タイプ 天井底目地 素材 木製1重 木製2重 プラスチック/金属 天井底目地 壁底目地 不製(規格品)</td> <td>天井底目地 壁底目地</td> <td>廻縁 OFF [改善] 詳細 天井 <input type="checkbox"/> 廻縁</td> </tr> <tr> <td></td> <td>上記以外</td> <td>廻縁 ON [従来] 詳細 天井 <input checked="" type="checkbox"/> 廻縁</td> </tr> <tr> <td>廻縁 OFF</td> <td></td> <td>廻縁 OFF [従来]</td> </tr> </tbody> </table>	ZERO : 天井仕上マスタ	Modelio : 部屋 > 天井		廻縁 ON <input checked="" type="checkbox"/> 廻縁 タイプ 天井底目地 素材 木製1重 木製2重 プラスチック/金属 天井底目地 壁底目地 不製(規格品)	天井底目地 壁底目地	廻縁 OFF [改善] 詳細 天井 <input type="checkbox"/> 廻縁		上記以外	廻縁 ON [従来] 詳細 天井 <input checked="" type="checkbox"/> 廻縁	廻縁 OFF		廻縁 OFF [従来]
ZERO : 天井仕上マスタ	Modelio : 部屋 > 天井													
廻縁 ON <input checked="" type="checkbox"/> 廻縁 タイプ 天井底目地 素材 木製1重 木製2重 プラスチック/金属 天井底目地 壁底目地 不製(規格品)	天井底目地 壁底目地	廻縁 OFF [改善] 詳細 天井 <input type="checkbox"/> 廻縁												
	上記以外	廻縁 ON [従来] 詳細 天井 <input checked="" type="checkbox"/> 廻縁												
廻縁 OFF		廻縁 OFF [従来]												
造作柱		柱現しの場合、柱壁属性の「造作柱」チェックを ON にすることで、Modelio「化粧柱」として連携するように対応しました。 												
勾配天井		微小な入力のズレによって天井が作成されない現象を改善し、勾配 0 時は勾配値表記を無くして連携するよう対応しました。												
袖壁・開口	オフセットのずれ	連携後、袖壁や開口が壁に入り込んだり、ずれていた状態を自動調整するよう改善しました。 												
階段	階段手摺	ARCHITREND ZERO Ver11 (2025/2 版) の階段手摺が連携できるように、階段プロパティに手摺項目 (10 ページ参照) を追加対応しました。												
手摺	手摺子等	手摺プロパティに、手摺子等の項目 (10 ページ参照) を拡張しました。												
屋根・妻壁	段違い屋根	段違いになる下側の屋根の回り込み部分の屋根線属性を「妻壁取り合い→下屋取り合い」に変更し、屋根領域が外壁面に沿うように妻壁位置を調整するよう改善しました。												
外部部屋		外部・内部シンボル等に置き換えて連携するよう改善しました。 ・床仕上げ→バルコニー床、・天井仕上げ→ポーチ天井、・壁→外部袖壁												
外部天井	軒天	外部天井仕上の素材情報を軒天素材として取り込むよう改善しました。												

壁種	外部・内部張り分け	改善内容
外壁	① 部分目地（外壁） ② 外壁仕上（素材変更） ③ アクセント壁（外壁仕上を分割して素材変更） ④ 外部袖壁	① 連携可能：ZERO で屋根参照 ON であれば屋根でカットするように対応しました。（外部部分壁） ②③ 連携可能：外壁仕上を参照して外壁を分割・素材変更するように対応しました。また、下階の外壁を参照して、妻壁も分割・素材変更するように対応しました。 ④ 連携可能：外壁仕上を参照して、素材変更するように対応しました。（2025 図例のみ表示）
 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> 【ZERO】 【2023】 【2025】 </div>		
内壁	① 内部仕上（素材変更） ② 部分目地（壁） ③ 内壁仕上を分割（素材変更） ④ 部分目地（天井） ⑤ 天井仕上を分割（素材変更） ⑥ 部分目地（床） ⑦ 床仕上を分割（素材変更）	① 連携可能：部屋に含まれる最大長の内壁仕上を参照して、壁素材を変更するように対応しました。 ② 連携可能：端部の調整をおこなうように改善しました。（内部部分壁） ③ 連携可能：部屋線に沿った内壁仕上、部屋[壁]素材と異なる場合、内部部分壁として配置するように対応しました。また、下端（巾木）部分も高さ調整するように対応しました。（下端 OFF） ④ 連携不可：対応部材がないため不可です。 ⑤ 連携可能：勾配天井として連携します。 ⑥ 連携（部分）不可：対応部材がないため不可です。 ⑦ 連携（分割）不可：素材が無くなることを避け、部屋に含まれる最大面積の床仕上を参照して、床素材を変更します。
 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> 【ZERO】 【2023】 【2025】 </div>		

FCX 連携（書き出し）の強化

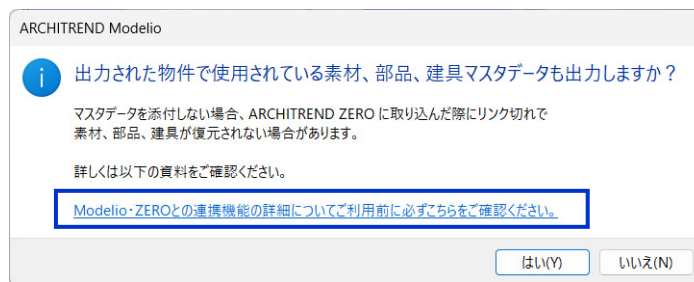
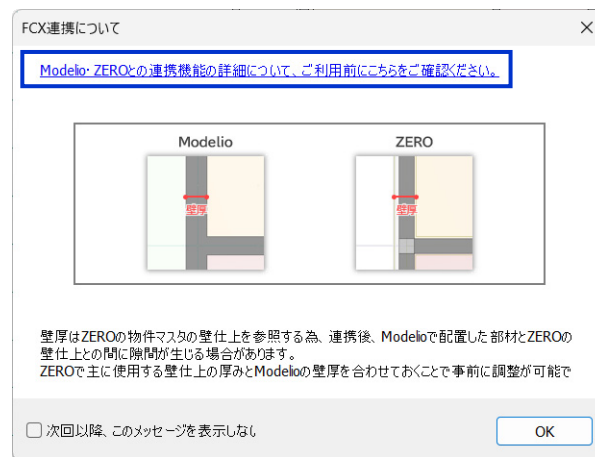
【処理メニュー>AT ZERO 連携ファイル（fcx）>書き出し】

【開くダイアログ>エクスポート>AT ZERO 連携ファイル書き出し（fcx）】

ARCHITREND Modelio から出力する fcx ファイルに壁厚（仕上厚）を出力するように対応しました。

その fcx ファイルを ARCHITREND ZERO で取り込む際、使用する物件マスタの壁厚（仕上厚）に合うように、Modelio の壁厚をあらかじめ調整することでスムーズな連携が可能となるように改善しました。

なお、壁厚（仕上厚）の情報を考慮するには、fcx ファイルを出力する ARCHITREND Modelio は Ver2025（2025/2 版）以降であること、また取り込む ARCHITREND ZERO も Ver11（2025/2 版）以降であることが必要です。



※ZERO・Modelio の連携については、サポートサイトの連携資料（青文字リンクより）、または、ヘルプを参照してください。

※ARCHITREND ZERO で取り込む際、下表の改善もおこなっています。

対象部材	ZERO で取り込む際の改善症状
壁仕上 天井仕上	天井仕上との隙間がある場合、仕上領域を自動調整するように改善し、壁仕上と天井仕上との間に隙間が生じないように対応しました。
妻壁	妻壁部分が、外壁と重複した状態になり、数量拾いでも重複して拾われていた症状を、外壁仕上と重なる（CAD 位置的に完全に重なる）妻壁は読み込まないように改善しました。
部品	コーナーや壁面に沿って配置した部品と壁仕上間の隙間が生じないように改善しました。
3DC マスタ	fcx ファイルのインポート完了（各図面での自動立上完了）時に、リンク切れの 3DC/AM がある場合、リンク切れ情報のメッセージを表示するように対応しました。

面積・壁直下率判定の表示切り替え

【メッセージバー→面積・壁直下率判定】

Modelio2023 の壁直下率の対応により、右下の面積表示ボタン部分の描画を変更した経緯がありましたが、

- ・これまでのように面積を表示してほしい
- ・採光/換気チェックは意識させたくない
- ・直下率は使用しないので、危険とか表示してほしくない

等のご意見をいただき、表記の切り替えと情報表示への対応をおこないました。

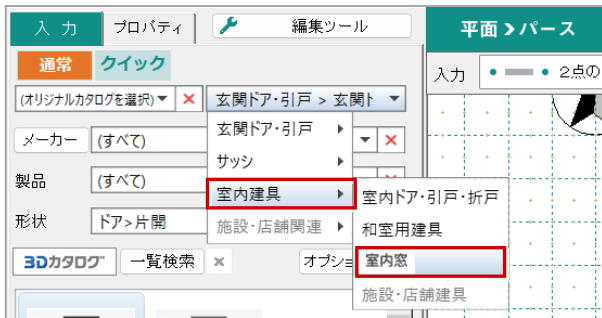


メニュー切り替え	ボタン表記	吹き出し表記
<ul style="list-style-type: none"> ✓ 判定結果表示 建築面積表示 壁直下率表示 	建築:OK/延床:OK	<p>建築 19.1 坪 延床 34.1 坪</p> <p>建築:OK/延床:OK</p>
<ul style="list-style-type: none"> 判定結果表示 ✓ 建築面積表示 壁直下率表示 	建築 19.1 坪:OK 延床 34.1 坪:OK	
<ul style="list-style-type: none"> ✓ 判定結果表示 建築面積表示 ✓ 壁直下率表示 	建築:OK/延床:OK/直下率:良好	<p>建築 19.1 坪 延床 34.1 坪</p> <p>建築:OK/延床:OK/直下率:良好</p>
<ul style="list-style-type: none"> 判定結果表示 ✓ 建築面積表示 ✓ 壁直下率表示 	建築 19.1 坪:OK 延床 34.1 坪:OK	<p>直下率:良好</p> <p>建築 19.1 坪:OK 延床 34.1 坪:OK</p>

※設定内容はパソコン単位で変更・保管されます。

室内窓の追加

【プランデータ> 建具】
室内窓に対応しました。



内部壁類の入力時強化

【プランデータ> 内部> 部分壁】
入力時の処理を改善しました。

<p>部分壁</p>	<p>立体再作成を行うまで部分壁が開口されなかった状態を改善し、入力時点で開口するように対応しました。</p>
<p>壁袖壁・手摺壁</p>	<p>階段吹き抜けなどで、1Fと2階の壁の間に袖壁/手摺壁が配置される場合に発生していた床厚分の隙間を埋めるよう改善しました。</p>
<p>階段下</p>	<p>階段下に部屋がある場合に発生していた壁について、階段入力時にカットされるように改善しました。(2023 データでは再作成を行うことでカット)</p>

階段プロパティへの手摺追加

【プランデータ> 内部> 階段】

階段のプロパティに手摺項目を追加しました。手摺・壁付手摺と同機能です。

※詳細はヘルプ参照



手摺プロパティへの手摺子追加

【プランデータ> 内部> 手摺】

手摺のプロパティに手摺子項目を追加しました。階段も同様です。

※詳細はヘルプ参照



壁付手摺プロパティへのサイズ追加

【プランデータ> 内部> 壁付手摺】

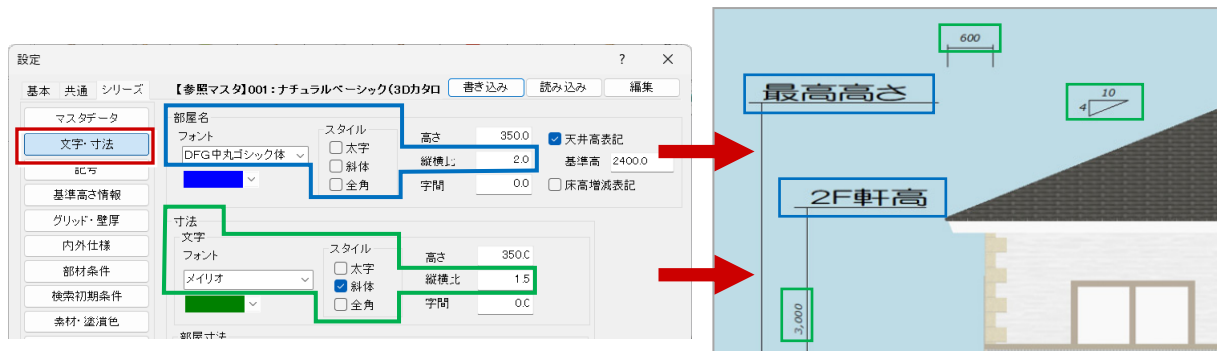
壁付手摺のプロパティに手摺のサイズ項目を追加しました。階段、手摺も同様です。



立面画像の文字・寸法表現の改善

【プランデータ>画像・確認>画像管理】

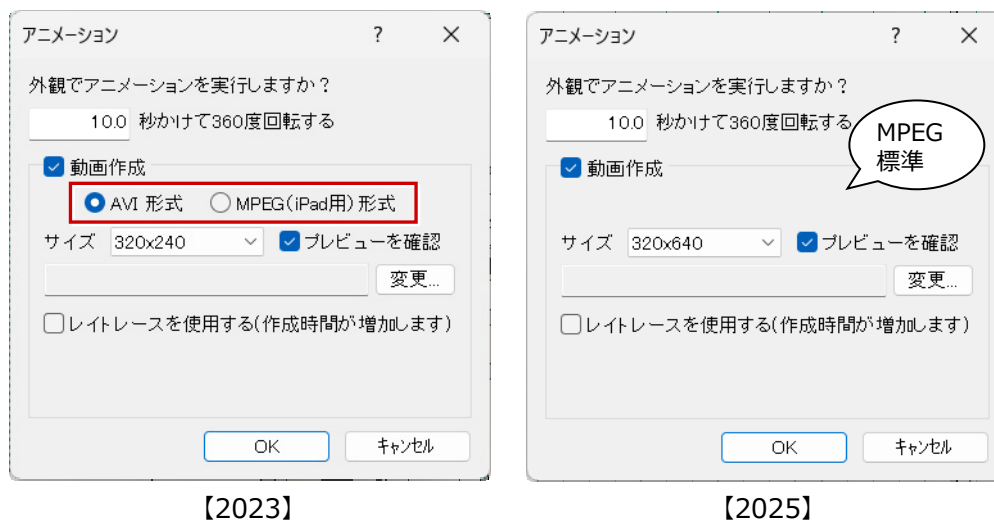
立面画像の文字・寸法値について、フォントやスタイルが変更できるように対応しました。「初期設定」-「シリーズ」-「文字・寸法」の設定内容が連動します。



動画出力形式 avi ファイルの削除

【プランデータ>画像・確認>アニメーション】

アニメーションコマンドで作成できる動画の AVI タイプで作成した場合に、Windows10 の標準プレイヤーで再生がされない古いタイプの動画が作成されるのを避けるため、AVI タイプを削除し、MPEG のみに変更します。



ダイアログのリサイズ対応

【開くダイアログ】

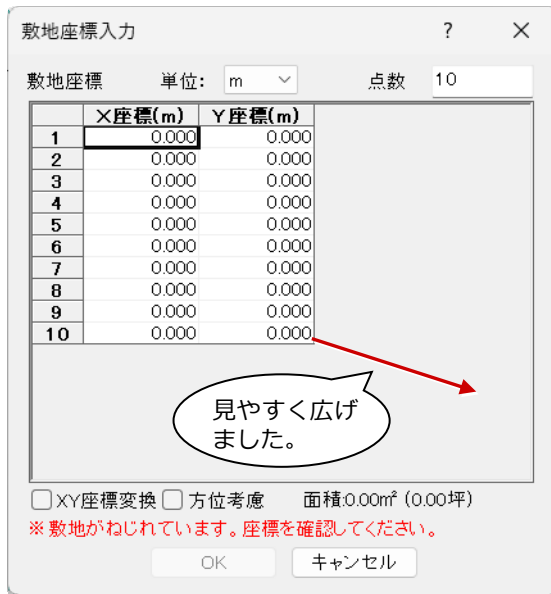
ダイアログの画面変更が可能となり、右下にグリッパーが表示されます。



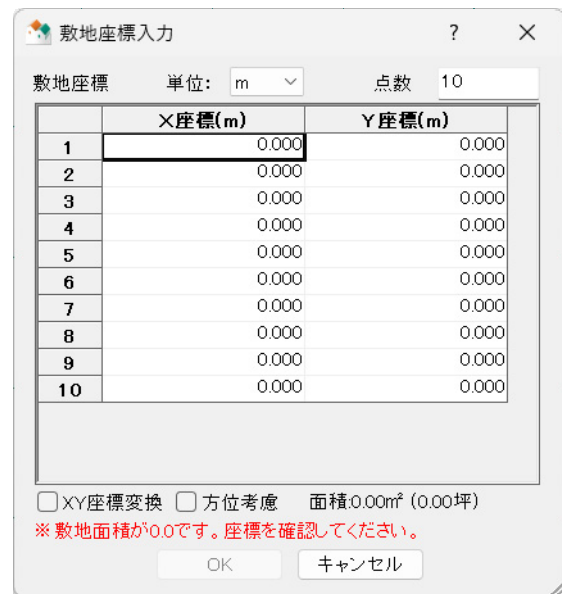
ダイアログ内のセル 150%表示の対応

【全体】

ダイアログ内のセル（表タイプ）表示を枠内いっぱいに表示するように改善しました。



【2023】



【2025】

B プラン→プロフェッショナル対応

【ヘルプ> ARCHITREND Modelio について】

ダイアログ内の表示をプロフェッショナル表記に変更しました。

※詳細はヘルプ参照



【ヘルプの更新方法】

Modelio ヘルプは、弊社ウィンドウ（ブラウザではなく弊社作のウィンドウ）で表示されるため、下記の方法で最新内容へ更新することができます。

